

# 第1回土木技術者実践論文集研究発表会 プログラム

令和元年（2019年）6月13日（木）13:00～18:00

会場：土木学会 講堂 他

13:00～13:10 開会・挨拶（実践論文集企画小委員会 委員長）

13:10～14:10 基調講演 「防災研究と実践論文」（及川 康氏：東洋大学教授）

14:20～15:30 口頭発表1（1件につき発表15分、質疑7分）

	【1】交通計画（CD会議室）	【3】まちづくり（EF会議室）	【5】防災・開発援助（講堂）
発表1	1-1)都市施策の観点からの鉄軌道サービス改善施策検討における大学・コンサルタント等の役割 金山 洋一 富山大学	3-1)群馬県の高崎駅周辺地区の土地利用の歴史の変遷に関する研究 西尾 敏和 群馬県立高崎工業高等学校	5-1)高速道路管理における災害対応力向上を目的とした災害図上訓練手法の提案 楠橋 康広 西日本高速道路エンジニアリング中国(株)
発表2	1-2)道の駅を拠点とした自動運転サービスのビジネスモデルの検討～岡山県新見市における実証実験をケーススタディとして～ 今井 一貴 (株)建設技術研究所	3-2)地域資源を活用した農業体験活動の評価～前橋市内の高校・大学・農家・企業との連携～ 新井 健司 前橋工科大学	5-2)災害からの復興に対する包括的な支援実施における教訓～フィリピン台風ヨランダ被害に対するプログラム無償資金協力～ 井出 宗一郎 (独)国際協力機構
発表3	1-3)交差点認知状況の定量的な把握に基づく注意喚起方法の基礎的分析 杉山 信太郎 セントラルコンサルタント(株)	3-3)トランジットモールに資するストリートファニチャーの開発実践と滞留時間・滞留人口からみた賑わいの評価～富山市大手モールを対象として～ 阿久井 康平 富山大学	5-3)平和構築におけるインフラ整備の実践方法と効果についての要因分析 西宮 宜昭 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル

15:40～17:10 口頭発表2（1件につき発表15分、質疑7分）

	【2】都市・交通計画（CD会議室）	【4】維持管理（EF会議室）	【6】設計（講堂）
発表1	2-1)最貧国の大都市圏における交通計画策定 キンシャサ市における事例 川口 裕久 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル	4-1)開発途上国における本邦技術の使用による技術開発 和地 敬 (独)国際協力機構	6-1)桜小橋の計画・設計 古閑 徹也 (株)エイト日本技術開発
発表2	2-2)自治体による法定計画の策定における大学・コンサルタント等の役割—土地適正化計画と地域公共交通網形成計画を対象とした考察— 中川 大 富山大学	4-2)開発途上国での道路アセットマネジメント定着に向けた人材育成 金縄 知樹 (独)国際協力機構	6-2)カンボジア・つばさ橋をめぐる案件形成と迅速化に向けた教訓と課題について 小泉 幸弘 (独)国際協力機構
発表3	2-3)都市政策における政策統合の重要性とその実践に向けた留意点—まちづくり交付金制度とコンパクトシティ政策を題材として— 高柳 百合子 富山大学	4-3)開発途上国や地方自治体に有効な舗装点検技術の実践 角岡 正嗣 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル	6-3)セネガル国ダカール港第三埠頭改修計画に係る岸壁構造形式変更の事例紹介 下平 剛之 (独)国際協力機構
発表4	2-4)社会基盤整備における数理計画(統計分析、機械学習)の応用への展望 松本 清誉 (株)エイト日本技術開発	4-4)コンビニエンスに流されないために 川井田 実 (公財)高速道路調査会	6-4)トーゴ国ロメ漁港整備計画における自然条件の把握及び設計への反映 櫻井 進士 (独)国際協力機構

17:20～17:50 実践論文書き方セミナー（花岡 伸也氏：東京工業大学教授）

17:50～18:00 閉会・挨拶（実践論文集企画小委員会 副委員長）